

令和5年度

福岡市中学校新人柔道大会要項

- 1 大会名 令和5年度 福岡市中学校新人体育大会
第40回男子福岡市中学校新人柔道大会
第40回女子福岡市中学校新人柔道大会
- 2 主催 福岡市中学校体育連盟・福岡市教育委員会
- 3 期 日 令和5年10月28日(土)
開 場 8:00~
団体戦体重測定・選手受付 8:05~8:35
審判・監督会議 8:55~9:05
開 会 式 9:10
競 技 開 始 9:20
(女子予選R→男子予選R→女子決勝T→男子決勝T) ※女子予選Rがない場合、男子予選Rから実施する。
閉 会 式 13:00(予定)
- 4 会 場 福岡市総合体育館 武道場
〒810-0052 福岡市東区照葉6丁目1番1号 Tel.092-410-0314
- 5 参加資格 (1)福岡市内の中学校に在学し、学校教育法に基づく中学校1・2年生であり、当該中学校の柔道部(部活動)に所属している者とする。
(2)選手は、定期健康診断等で異常が認められず、相当量の練習を積み、当該学校長が適当と認めた者でなければならない。
- 6 参加制限 (1)男女ともに団体戦のみとし、チームは1校単位で編成する。
(2)男子チームの編成は、監督(校長・教職員)1名、選手7名以内とする。
女子チームの編成は、監督(校長・教職員)1名、選手4名以内とする。
- 7 競技規則 (1)国際柔道連盟試合審判規定「少年大会特別規定」(2022年4月1日より施行)及び本大会の申し合わせ事項による。
(2)勝敗の判定基準は、団体戦においては「一本」「技有」または「僅差(指導の差2以上)」とする。
(3)代表戦の判定基準は団体戦と同様とするが、3分間の本戦で得点差が無い場合は、延長戦(ゴールデンスコア)により勝敗を決する。延長戦による勝敗の決定方法は個人戦と同様とする。
(4)優劣の成り立ちは以下のとおりとする。{「一本」=「反則勝ち」>「技有」>「僅差」}
(5)試合時間は3分間とし、延長戦は無制限とする。
(6)競技規則に問題が起こった場合は、専門委員会で協議する。
(7)チーム編成(オーダー)は、体重順とし一番軽い者が先鋒、一番重い者が大将とする。また選手6・7(選手4)を入れる場合も同じ。(体重が同じ時は新たに入るものが先鋒に近い方とする)
② 試合は、選手5名(女子3名)の対抗戦とする。

- ②毎試合でのオーダーの変更は認めない。
 - ③一度退いた選手の再出場は認めない。
 - ④申込みをしている選手が事故等のため変更するときは、大会開始前までにこれを認める。
(変更届をチーム代表者名で提出すること。)
- ※変更の手続きとして、すでに登録してある選手6・7(選手4)からの補充を優先に行い、新たに補充する選手が、選手6・7(選手4)に再登録をする。但し、最初から選手6・7(選手4)の登録をしていない場合は、その限りではない。
- ⑤欠員が生じた場合は、先鋒の方から空きとする。
- (8)柔道衣の色は白色とし、帯は黒帯のみとし、女子の白線入りの帯は認めない。
 - (9)柔道着にゼッケンを着用して試合をする。(チーム名・名字入り)
 - ①布地は白色とし、サイズは横30～35cm、縦25～30cmとする。
 - ②名字(姓)は上側2/3、学校名は下側1/3とする。
 - ③書体は太字ゴシック体とする(明朝または楷書でもよい。)文字色は、男子が黒色、女子は濃い赤色とする。
 - ④襟から5cm～10cm下部の位置で、周囲と対角線を強い糸で縫い付ける。
 - (10)女子は、上衣の下に白色または白に近い色の半袖で無地のTシャツまたは半袖のレオタードを着用すること。
 - (11)団体戦出場選手は、指定された時間帯に体重測定を必ず行うこと。計測を受けなかったチーム・選手は、出場を辞退したものとする。
 - (12)柔道衣コントロールは、従来通りの方法で実施する。
 - ※現行の(公財)全日本柔道連盟柔道着規格に合格した(上衣・下穿き・帯)を着用すること。
(新規格の赤色のマーキングのもの)
 - (13)胸マーキング等について、チーム名等も可とする。柔道衣のゼッケンと胸マーキング等は統一とする。

8 競技方法

- (1)団体戦は、各パートでリーグ戦を行い、各パート2チームが勝ち上がり、その後トーナメント戦により順位を決定する。
- (2)チーム間の勝敗は次のとおりとする。
 - ①勝者数の多いチームを勝ちとする。
 - ②①で同等の場合は、「一本」もしくはそれと同等の勝ちによる勝者数の多いチームを勝ちとする
 - ③②で同等の場合は、「技有」による勝者数の多いチームを勝ちとする。
 - ④③で同等の場合は、「僅差」による勝者数の多いチームを勝ちとする。
 - ⑤④で同等の場合、リーグ戦では「引き分け」とする。決勝トーナメント戦では、代表戦を行い必ず勝敗を決する。なお、代表戦に出場する選手は、チームの任意により1名を選出する。
- (3)リーグ戦の順位は次のとおりとする。
 - ①3勝、2勝1分、2勝1敗、1勝2分、1勝1敗1分、1勝2敗、3分、2分1敗、1分2敗、3敗の順とする。
 - ②①で同等場合は、リーグ戦を通じて勝者数の多いチームを上位とする。
 - ③②で同等の場合は、リーグ戦を通じて「一本」もしくはそれと同等の勝ちによる勝者数の多いチームを上位とする。
 - ④③で同等の場合は、リーグ戦を通じて「技有」による勝者数の多いチームを上位とする。
 - ⑤④で同等の場合は、リーグ戦を通じて「僅差」による勝者数の多いチームを上位とする。
 - ⑥⑤で同等の場合は、リーグ戦を通じて敗者数の少ないチームを上位とする。
 - ⑦⑥で同等の場合は、リーグ戦を通じて「一本」もしくは、それと同等の勝ちによる敗者数の少

ないチームを上位とする。

⑧⑦で同等の場合は、リーグ戦を通じて「技有」による敗者数の少ないチームを上位とする。

⑨⑧で同等の場合は、リーグ戦を通じて「僅差」による敗者数の少ないチームを上位とする。

⑩⑨で同等の場合は、代表戦（1名）により順位決定戦を行う。

9 外部指導者（コーチ）のベンチ入りについて

- (1) **令和5年度**福岡県中学校体育連盟外部指導者登録要項により手続きを行い、すでに登録が完了している者（専門部との確認をする。）
- (2) コーチのベンチ入りは男女問わず1チーム1名とし、ベンチ入り希望者は大会出場申込用紙に氏名を明記の上、チーム1名のみ申請を行う。また、大会当日は本人に限る。
- (3) 服装は、審判員に準じた服装とし、マナーを守り、良識ある態度で生徒の指導にあたる。
- (4) 監督会議への参加は認める。監督会議での申し合わせ事項等は、連絡を密にとり内容の周知徹底を各学校の責任において図る。

10 審判員 原則として、現職中学校教員で有段者があたる。

11 申し込み 申込書は、**福岡市中体連ホームページよりダウンロードし、10月12日（木）**までに福岡市柔道専門部長まで提出すること。

提出先：福岡市東区三苫1丁目10番1号 ㊸ 和白中学校 梅谷 知寛 宛

※10月18日（水）15時30分から福岡市立福岡中学校にて専門委員会を開き、市大会の組み合わせ及び準備等を行う。 福岡市東区馬出3丁目11-1 Tel 641-6685

12 その他 (1)大会出場選手の服装・身なりについての指導を行い、状況によっては大会参加を認めないこともある。（福岡県中学校総合体育大会・生徒の健全育成のための確認事項一部抜粋）

(2)本大会の男女団体戦上位5校は県大会への参加義務を負う。

※1団体戦で県大会出場資格を得たチーム（3位～5位）は、県大会出場順位決定戦を行う。

※2県大会出場申し込みは、**福岡県中体連ホームページよりダウンロードをおこない、福岡県新人柔道大会要項に記載されている期日を厳守**すること。

(3)脳震盪対応について、選手及び指導者は下記事項を遵守する。

①大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。

②大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。
（なお、至急専門医の精査を受けること）

③練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。

(4) 監督・コーチの服装は、審判員に準ずる。

(5) AEDは、会場内ロビーに設置しています。

(6) Jアラート警報時は試合を一時中断し安全を確保する。警報が解除され次第再開する。

13 連絡 団体出場校は、大会当日、**メンバー表**を持参すること。（模造紙縦置き縦1/4）

【メンバー表】

模造紙1/4→

先	次	中	副	大	学
○	○	○	○	○	校
○	○	○	○	○	名

※女子は、次鋒・副将を空欄とする。